

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2018年度 パフォーマンス向上会議情報(2018年10月16日(火)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2018年10月16日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード
1	【4号機使用済燃料プール冷却系熱交換器(A)一次側出口弁の不具合について】 4号機使用済燃料プール冷却系熱交換器(A)一次側出口弁の点検で、弁体にひび割れを確認。弁体にひび割れが確認されているが、流量調整機能に影響はない。 今後の対応について検討中。	GⅢ
2	【3号機燃料取扱設備クレーンの不具合について】 3号機オペレーティングフロアに設置してある燃料取扱設備クレーンの動作確認時において、テストウェイトを吊り上げたところ、エラーメッセージBE2*が発生しクレーンが停止。 今後の対応について検討中。 BE2* : 主巻の巻き上げ操作実施時に主巻ブレーキの健全性を確認するもの。	GⅢ